

弾道ミサイル落下に備えて

どのように情報伝達が行われるのでしょうか？

- 政府からＪアラートにより情報伝達があった場合は、市町村の防災行政無線等が自動的に起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、携帯電話にエリアメール・緊急速報メールが配信されます。
- 携帯電話を通じてエリアメール・緊急速報メールにより情報伝達がされることから、携帯電話をお持ちの方は常に携帯し、就寝の際も携帯電話を枕元に置くようにしましょう。

日頃から備えておくことはあるの？

- 避難しなければならないときに持ち出す非常持ち出し品や、数日間を自足できるようにするため備蓄をしておきましょう。

【標準的な対応用品】

非常持ち出し品

- ・携帯用飲料水
- ・食品（カップ麺、缶詰、ビスケット、チョコレート等）
- ・貴重品（預金通帳、印鑑、現金、運転免許証 等）
- ・ヘルメット、防災ずきん
- ・軍手・厚手の手袋
- ・懐中電灯
- ・衣類、下着
- ・携帯ラジオ・予備電池 等

数日間を自足できるようにするための備蓄品（3日分が目安）

- ・飲料水
- ・食料品
- ・下着
- ・衣類 等

緊急情報が発せられた場合はどうすればいいの？

- 裏面をご覧ください。
- 自分のいる場所に応じて速やかに適切な行動を実行できるよう、緊急情報が発せられた場合にどう行動するか日頃から想定しておきましょう。



新潟県

防災局危機対策課

T E L 025-282-1636

Jアラートで弾道ミサイル情報が伝達されたとき

